

いまやろう！



# 避難所がどんな所か知っておこう

● 受付が必要です



● ものや情報が集まります



● いろいろなルールがあります



入り口で  
くつを脱ぎます



「消灯」と言って、毎晩、  
同じ時間に電気が消えます



大きい声を出しては  
いけません



トイレをきれいに  
使いましょう

自分・家族を守る

避難所がどんな所か知っておこう

災害が起こった時、学校や公民館などが避難所になります。避難所は、だれでも無料で利用することができます。「洪水」や「地震」など、

災害の種類によって避難所の場所が違います。「避難所」はどんな場所か、日ごろからよく理解しておきましょう。

● 避難所に入る時は受付が必要です

受付では、自分や家族の名前、生年月日、住所、電話番号などを言います。心配なことは受付で遠慮しないで伝えましょう。

国や宗教によって、生活習慣や食習慣が違うことを知らない人もおおいいます。

● 避難所には、ものや情報が集まります

避難所ではいろいろな言語で情報をチェックすることができます。「在宅避難」の場合も、3日に1回ぐらい避難所に行きましょう。

● 避難所ではみんなで協力して、気持ちよく過ごしましょう。

避難所はおおぜいの人がいっしょに生活する場所です。お年寄りや子ども、赤ちゃんもいます。「静かに」「きれいに」「避難所の

ルールを理解して」、みんなが気持ちよく過ごせるように協力しましょう。

【いまやろう！】

・受付で必要な自分の情報を書き出して、言えるようになります。

📖 こちらも CHECK : 「自分・家族を守る」⑥～⑩